



催し

■宮沢賢治記念館開館記念行事 朗読「セロ弾きのゴーシュ」

【日時】9月21日(金)、午後1時30分～2時15分
 【会場】宮沢賢治記念館
 【内容】ユニット「ゴーシュの会」による、童話「セロ弾きのゴーシュ」の朗読とチェロの演奏
 【入館料】一般350円、高校生・学生250円、小・中学生150円
 【問い合わせ】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■古民家で味わう神楽鑑賞会

市指定有形文化財の古民家「熊谷家」を舞台に、古くから地域に伝わる神楽が共演します。
 【日時】9月23日(日・秋分の日)、午後1時～4時ごろ
 【会場】熊谷家(矢沢10-149)
 【出演】胡四王神楽、幸田神楽、浮田神楽(順不同)
 ※入場無料。申し込み不要です。車でお越しの際は胡四王会館前の駐車場などをご利用ください
 【問い合わせ】教育委員会文化財課(☎45-1311内線353)

■ワインツーリズムいわて2018

当日限定の巡回バスで市内・紫波町内のワイナリーや商店街などを巡ります。
 【日時】10月14日(日)、午前8時30分ごろ～午後5時ごろ
 【訪問先】エーデルワイン、高橋葡萄園、亀ヶ森醸造所、大迫商店街、土沢商店街、自園自醸ワイン紫波、紫波町内酒蔵 オガール紫波
 【参加料】5,000円(税込)
 ※申し込み方法やバス運行ルート、内容など詳しくは専用ホームページ(<http://www.swtiwate.com>)をご覧ください
 【問い合わせ】定住推進課(☎内線436)

■障がい者スポーツ レクリエーション交流会

【対象】障がい者とその支援者など
 【日時】10月24日(水)、午前9時30分～正午
 【会場】総合体育館
 【内容】体操教室、卓球バレー、ボッチャ
 【参加料】無料
 【申込期限】10月5日(金)
 【問い合わせ・申し込み】障がい福祉課(☎内線508)

■萬鉄五郎記念美術館企画展 「照井榮展」

北上市出身の彫刻家・照井榮さんの、石を素材とした作品を展示します。
 【会期】9月22日(土)～11月25日(日) ※月曜日休館(月曜日が祝日の場合は翌日休館)
 【時間】午前8時30分～午後5時
 【会場】萬鉄五郎記念美術館
 【入館料】一般600円、高校生・学生400円、小・中学生250円
 【問い合わせ】萬鉄五郎記念美術館(☎42-4402)

市民伝言板

■I NAZOサミット in 花巻 - 新渡戸稲造「武士道」の源流-

【日時】9月22日(土)、午後1時～4時30分(正午開場)
 【会場】JAいわて花巻総合営農指導拠点センター
 【内容】▶基調講演(講師は映画監督の大友啓史さん)▶パネルディスカッション「新渡戸稲造 武士道の可能性(仮)」▶各団体からの活動報告(新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会 ほか)
 ※入場無料。申し込み不要です
 【問い合わせ】I NAZOサミット in 花巻実行委員会事務局 工藤哲人(☎090-7799-4275)

■西公園天満宮石碑説明会

西公園天満宮(藤沢町)の石碑について説明会を開催します。
 【日時】9月26日(水)、午前10時
 【場所】西公園天満宮
 ※参加無料。申し込み不要です。車でお越しの際は文化会館駐車場をご利用ください
 【問い合わせ】花巻史談会 事務局 佐藤脩(☎23-2052)

■人形劇ユニット あぶないふたり公演

「くわえ・ぱべつとステージ」のつげくわえさんと、「人形劇団クラルテ」の西村和子さんが贈る大人のための人形劇です。
 【対象】中学生以上
 【日時】9月30日(日)、午後2時～3時
 【会場】宮沢賢治イーハトーブ館
 【入場料】1,500円
 ※チケット販売など詳しくは下記へ
 【問い合わせ】人形劇団クラルテ(☎06-6685-5601)、花巻子ども劇場(☎24-6069)

■市民健康麻雀大会

【日時】10月7日(日)、午前9時
 【会場】市民の家(材木町)
 【定員】12人(先着順)
 【参加料】2,000円(昼食・景品代)
 【申込開始日】9月18日(火)
 ※申し込み方法など詳しくは下記へ
 【問い合わせ】花巻健康麻雀同好会 藤原國男(☎23-0602)

■第23回 賢治葛丸祭

【日時】10月8日(月・体育の日)、午後1時30分
 【会場】葛丸ダム湖畔(石鳥谷町大瀬川)
 【内容】地域児童・生徒による「賢治さんへの手紙」発表、野外劇など
 【問い合わせ】石鳥谷賢治の会 北田良子(☎090-5598-4216)



「渡り初め」で豊沢橋を歩く豊沢町と桜町の3世代夫婦

待望の新豊沢橋が開通

豊沢橋開通式

豊沢町と桜町をつなぐ「豊沢橋」が完成し8月27日、現地で開通式が開かれました。
 式では、交通安全祈願祭のほか、テープカット、くす玉割りなどを実施。続く渡り初めでは、豊沢町と桜町の3世代夫婦や、花巻小学校金管バンド、南城・第二若葉保育園児、地域住民などが新しくなった橋を歩き、開通を祝いました。
 渡り初めに参加した伊藤真一さん(山の神・56歳)は「仕事などでよく通る道なので、橋の完成はとてもありがたい。長く使い続けたい」と喜びを口にしていました。

市民憲章運動の発展を誓う

市民憲章運動推進第53回全国大会

9月1日、文化会館で「市民憲章運動推進第53回全国大会 花巻大会」が開かれました。
 花巻農高鹿踊り部の演舞に続き、本市に疎開した経験のある宗教学者・山折哲雄さんが記念講演。宮沢賢治や『遠野物語』の著者・柳田國男の宗教観などについて、持論を交えて話しました。
 活動発表では、市内在住のまちづくり実践者がより良いまちづくりに向けて意見を交換。その後、桜台小児童の『雨ニモマケズ』群読も行われ、住みよいまちづくりへの意識を一つにしました。



『雨ニモマケズ』を群読する桜台小6年の児童たち

賢治作品世界の魅力を発信

イーハトーブフェスティバル2018

宮沢賢治童話村で8月25日・26日、「イーハトーブフェスティバル2018」が開催されました。
 25日はバイオリニスト・川井郁子さんのコンサート、音楽家久石譲さんのトークショーなどを実施。久石さんは賢治の「星めぐりの歌」に触れ「プロには作れない曲。人々の心に残る。圧倒的な生命力を持つ曲」と魅力を語りました。
 著名なゲストを迎え、賢治の作品世界の魅力を多面的に発信する同フェスティバル。2日間で過去最高となる約5000人が訪れました。



①作曲家の観点から賢治を語る久石さん②川井さんのコンサート③多くの観客でにぎわう会場